



ちきゅう見聞録

～ 香大生 back at home ～

八幡木里菜
さんは
見た!

Vol.12 ドイツ ～ヘッセン州～

私は経済学部の**交換留学制度**を利用しました。留学先の大学はHochschule RheinMain (ラインメイン大学)で、14の学部があります。留学生は学期が始まる前の約2週間ドイツ語の集中講座を受けます。

その後、学期中はビジネススクールで経済学部の授業、メインキャンパスでドイツ語の授業を受けます。経済学部の授業は英語で、ドイツ語の授業はドイツ語で行われました。

留学生はフランス、トルコ、スペインなど、様々な国から来ており、いつもいろいろな言語が飛び交っていたことが印象的です。特にドイツ語の授業では日本の授業よりも発言する機会が多く、先生にどんどん当てられます!



◎経済学部地域社会システム学科
4年生

◎2017年8月から2018年3月まで
経済学部の交換留学制度でドイツ
に留学



面積	35.7万km ²
人口	約8290万人
首都	ベルリン
言語	ドイツ語
宗教	カトリック (29.9%) プロテスタント (28.9%) イスラム教 (2.6%) ユダヤ教 (0.1%)

留学先はドイツのヘッセン州の州都である、**ヴァイスバーデン**という街です。ヘッセン州の街ではフランクフルトが有名ですが、州都は日本ではあまり知られていないこの街です。街並みは美しく、中心部に留学先の大学もお店も集まっているので、とても住みやすいです。

フランクフルトやマインツなどの他の街へのアクセスも良く、留学先の学生証を持っていれば、ヘッセン州の公共交通機関(新幹線以外)は無料で利用できるの、よく電車で遊びに出かけていました。

ドイツのイベントと言えば、**クリスマスマーケット**です。11月後半から12月のクリスマスぐらまでの約1か月間、毎日開催されています。ホットワインが有名で、私も毎回飲んでいました。クリスマスマーケットの飲み物はその街ごとにデザインの違うマグカップで提供され、そのマグカップは持って帰ることもできます。

写真は世界一有名なクリスマスマーケットと言われているニュルンベルクのクリスマスマーケットです。友人と毎週クリスマスマーケットに行ったことは、忘れられない思い出です。

ドイツと言えば、**ビールとソーセージ**だと思います! どちらも地域によって様々な種類があるので、食べ比べができます。私はビールがそれほど得意ではないのですが、ドイツのビールは飲みやすく本当に美味しかったです。

これはニュルンベルクで有名な焼きソーセージのお店で食べた時の写真です。

